プレスリリース

令和３年８月１日

報道関係者各位

特定非営利活動法人
きずなメール･プロジェクト

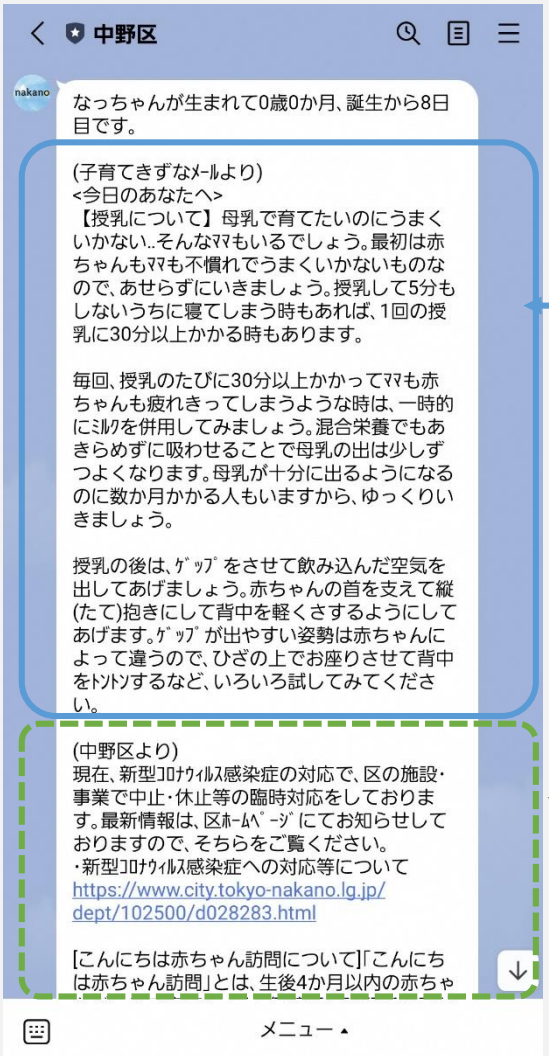
【東京都中野区 LINE 公式アカウント】「なかの子育て応援メール」配信開始に伴い「LINE 配信用メッセージ」の提供を開始

～児童の権利に関する条約の精神にのっとり、メッセージにより
養育者の孤立を防ぐことで、子どもの最善の利益の実現を目指す～

NPO 法人きずなメール・プロジェクト（本社：東京都新宿区、代表理事：大島由起雄）は、2021 年８月１日より、東京都中野区（区長：酒井直人）が「中野区 LINE 公式アカウント」より配信を開始する「なかの子育て応援メール」へ、LINE 配信用メッセージの提供を開始しました。

東京都中野区は、これまで妊娠～子育てのトータルな支援事業である「なかの子育て応援メール」をメールで配信していましたが、未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまちとして、より幅広い世代や父親も中野区の情報へ繋がりやすいよう、LINE による配信を開始しました。

東京都中野区「なかの子育て応援メール」



妊娠週数やお子さんの月齢にあったメッセージ

・妊娠期：マタニティきずなメール
・0 歳～2 歳：子育てきずなメール
・3 歳～5 歳の期間と、
1 歳～6 歳の誕生日メッセージ：中野区オリジナルメッセージ

妊娠期から 2 歳に配信する「きずなメール（マタニティきずなメール/子育てきずなメール）」は、NPO 法人きずなメール・プロジェクトが提供する、孤育て予防を目的として複数名の医師や管理栄養士が監修した、妊娠・子育てアドバイス原稿です。
3 歳～5 歳や誕生日に届けるメッセージは、中野区と制作したオリジナル原稿です。

中野区からのメッセージ

妊娠週数やお子さんの月齢に応じた支援事業の情報や、相談窓口・医療・保育園等子育てに関する情報です。

■東京都中野区 酒井直人区長からのコメント

「子育て先進区」の実現に向けた取組を進めています

中野区は、「子育てしてよかったまち」「育ってよかったまち」「子育てしたいまち」をめざして、区民のみなさんや現場の声を聞くとともに、子育てに関する調査を実施し、実態の把握に努めてきました。それらに基づき、さまざまな取組を実施しています。その一環として、妊婦の方や保護者を対象に「なかの子育て応援メール」を配信しています。好評をいただいており、子育て家庭の一助になっていることを感じています。

このたび、より多くの方にご利用いただくために、LINE による発信を開始します。お子さんの成長・発達や子育てサービスなどの最新情報をお届けします。ぜひご利用ください。

■「なかの子育て応援メール」配信による効果

・正確で信頼できる情報を提供することで、妊娠・出産・子育てに関する不安をやわらげる。
・困りごとがあるときの相談先情報を伝えることで、いざというとき区民が迷わず相談先に連絡・相談することができる。
・東京都中野区の子育て情報を伝えることで、地域からの孤立を防ぐ。
・パートナーも一緒に読んでもらうことで、パートナーの育児参加を後押しできる。
・祖父母も一緒に読んでもらうことで、世代間の子育てに関する隔たり解消に繋がる。

■「なかの子育て応援メール」登録方法

1. 友だち追加用 QR コードを読みこむ、
もしくは ID（**@nakanoku**）を検索し、「中野区 LINE 公式アカウント」を友だち追加します。

「中野区 LINE 公式アカウント」
友だち追加用 QR コード

2. 下記、いずれかの方法から「なかの子育て応援メール」に登録します。
・友だち追加時に表示される登録用のメッセージから登録。
・リッチメニューの「なかの子育て応援メール」をタップして表示されるメッセージから登録。

■2021 年度 きずなメール 活用自治体：31
https://www.kizunamail.com/read/

「孤育て」「産後うつ」「乳幼児虐待」といった子育てにまつわる社会課題があるいま、私たちは「伝える内容と伝え方」を工夫することで、子育て世帯の不安をやわらげ、親と子のきずなや夫婦間のきずな、地域とのつながりを強めて、これらの社会課題解消を目指しています。

【プレスリリース・取材に関するお問い合わせ先】
NPO 法人きずなメール・プロジェクト　担当：オノヘレ　inquiry@kizuna-mail.jp
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-22-10-3B